

一般社団法人日本色彩学会 2021 年度（令和 3 年度）第 1 回理事会 議事録

【日時】 2021 年 6 月 6 日（日）13:00 ～ 16:25

【場所】 Zoom 利用による遠隔会議

【出席者（敬称略）】

会長 篠田 博之

副会長 眞鍋 佳嗣, 山内 泰樹

理事 岩井 彌, 片山 一郎 [記録], 木村 敦, 櫻井 将人, 下川 美知瑠, 高橋 晋也, 西省吾

監事 東 吉彦（関東支部長）, 鈴木 敬明

オブザーバー

石原 久代（東海支部長）, 石田 泰一郎（関西支部長）

事務局 八木橋 生輔

【欠席者（敬称略）】

理事 河本 健一郎

【配布資料】

- ・ R3-1-1_（一社）日本色彩学会_2021 年度臨時理事会議事録（案）
- ・ R3-1-2-1-1-1_総会案内 2021
- ・ R3-1-2-1-1-2_総会資料 2021
- ・ R3-1-2-1-2-1_議決権行使書 2021
- ・ R3-1-2-1-3-1_総会 2021 進行表および台本（抜粋）
- ・ R3-1-2-1-3-2_式典 式次第_第 52 回全国大会案
- ・ R3-1-2-2-1-1_色彩文化賞規程案 210531
- ・ R3-1-2-2-2-1_色彩技術賞規程案 210531
- ・ R3-1-2-3-1-1_教育普及委員会検討事項メール
- ・ R3-1-2-3-1-2_210602_colorscience
- ・ R3-1-2-5-1-1_繊維学会「第 53 回感性研究フォーラム会告」（回答済）
- ・ R3-1-2-5-1-2_日本オプトメカトロニクス協会「コンピューテーショナルイメージング」技術講座（回答済）
- ・ R3-1-2-5-1-3_日本感性工学会「第 23 回日本感性工学会大会」（回答済）
- ・ R3-1-2-5-1-4_日本材料学会「第 7 回材料 WEEK」（回答済）
- ・ R3-1-2-5-1-5_日本人間工学会第 62 回大会（回答済）
- ・ R3-1-2-5-2-1_2020 年度下期印税支払明細書
- ・ R3-1-2-6-1_理事会資料 2021, 第 1 回理事会（個人情報削除）
- ・ R3-1-2-7-1_理事会スケジュール(R2_R3)
- ・ R3-1-3-1-1-1_第 1 回理事会資料（2021 年 6 月 6 日）
- ・ R3-1-3-2-1-1_編集 2-6-1_日本色彩学会令和 2 年度第 5 回学会誌編集委員会議事録
- ・ R3-1-3-2-1-2_編集 3-1-1_日本色彩学会令和 2 年度第 6 回学会誌編集委員会議事録

櫻井理事が議事進行を務め、2021年度（令和3年度）第1回理事会の成立と開会を宣した。
（理事：出席10名、監事：出席2名、オブザーバー：出席2名）

【議題】

1. 議事録確認

2021年度臨時理事会議事録（案）（資料 R3-1-1）を確認し、満場異議なくこれを承認した。

2. 審議事項

2-1 総会関連事項

・総会議題および資料の確認

資料 R3-1-2-1-1 および R3-1-2-1-2 に基づき、総会案内と総会資料を確認した。学会誌の電子化についての説明文を坂本会誌改革 WG 主査と篠田会長とで検討し、令和3年度事業計画の直後のページに会長名で掲載することになった。

・議決権行使書

資料 R3-1-2-1-2-1 に基づき、議決権行使書を確認し、満場異議なくこれを承認した。

・総会と式典の進行

資料 R3-1-2-1-3-1 および R3-1-2-1-3-2 に基づき、総会と式典の進行について確認した。総会1週間前までに、篠田会長が総会進行スケジュールの詳細を確定し、理事、監事および矢口選挙管理委員長と共有することになった。

2-2 表彰関連事項

・日本色彩学会色彩文化賞規程および日本色彩学会色彩技術賞規程

眞鍋副会長から資料 R3-1-2-2-1-1 および R3-1-2-2-2-1 に基づき、日本色彩学会色彩文化賞および色彩技術賞それぞれの規程について説明があった。令和3年度は準備委員会を設置して制定日を含めて検討し、実施は令和4年度からとすることで、満場異議なくこれを承認した。

・日本色彩学会活動功労賞について

日本色彩学会活動功労賞の候補者を決定した。

2-3 事業関連事項

・第53回（2022年度）全国大会について

事業委員長が第53回全国大会実行委員会にオブザーバーとして参加することを確認した。羽成前東海支部長に大会実行委員長の委嘱状を送り、第52回全国大会の式典での挨拶をお願いする。

・教育普及委員会の特別企画について

下川理事から資料 R3-1-2-3-1-2 に基づき、色彩科学ハンドブックの特別割引販売について説明があった。メールニュース等で告知する。第52回全国大会への東京大学出版会の出展の件は、大会実行委員会から確認することになった。下川理事から資料 R3-1-2-3-1-1 に基づき、国立新美術館の「ファッションイン ジャパン 1945-2020」の見学会（8月あるいは9月上旬を予定）について説明があり、その旨、教育普及委員会の全国大会特別企画内で国立新美術館の室屋氏に案内をお願いすることになった。色彩データライブラリについては、永田氏に録画での解説をお願いし、高橋理事が趣旨と概要を説明する予定。教育普及委員会特別企画の追加情報は、高橋理事がまとめ、学会HPに掲載する。

2-4 財務関連事項

・2021 年度予算

西理事から資料 R3-1-2-1-1-2 に基づき、2021 年度予算について説明があった。3 月末に想定した支出約 2200 万円から 2092 万円に圧縮することで、赤字額が約 200 万円まで縮小しているとのこと。満場異議なくこれを承認した。

2-5 総務関連事項

・協賛依頼

櫻井理事から資料 R3-1-2-5-1-1, R3-1-2-5-1-2, R3-1-2-5-1-3, R3-1-2-5-1-4, R3-1-2-5-1-5 に基づき説明があり、満場異議なくこれを承認した。

・2020 年度下期 JIS 印税支払明細書

櫻井理事から資料 R3-1-2-5-2-1 に基づき説明があり、満場異議なくこれを承認した。

2-6 入会審査

資料 R3-1-2-6-1 に基づき、退会 1 名、変更 5 名についての報告があった。

2-7 理事会開催日程

資料 R3-1-2-7-1 に基づき、理事会開催日程と主な審議事項について確認した。次回理事会は、6 月 27 日（日）18 時（全国大会終了後）から、遠隔で開催する。

2-8 その他

・名誉会員推薦について

名誉会員の候補者を決定した。支部長から、被推薦者である旨伝え、内諾を得る。

3. 報告事項

3-1 財務報告

・2020 年度決算および監査報告

鈴木監事および東監事から、適正に財務関係処理がなされている旨の監査報告があった。篠田会長から、監査に関連して次のような補足説明があり、理事会で共有した。

- ① 会費未納者が多い（300 名程度が 1 年納入遅延している）ため、会員資格の規程等を添えてメール等で連絡する。
- ② 非会員に対する原稿執筆料を設定する。
- ③ 内規および資料を理事会で共有する。
- ④ 学会誌を購入している大学が少ないため、大学関係の理事は、所属大学に働きかけてほしい。
- ⑤ 監査には総務理事も出席する。
- ⑥ 監査前に財務関連書類が揃った段階で、直接事務局員から説明および提案を聞く機会を設ける。

・2021 年度収支報告

西理事から資料 R3-1-3-1-1-1 に基づき、5 月末時点での収支報告があった。会費収入の 72%が入金済みとのこと。

3-2 委員会報告

・編集委員会

木村理事から資料 R3-1-3-2-1-1, R3-1-3-2-1-2 に基づき、報告があった。Zoom で開催することで、対面に比較して出席率が向上した。

7月号に10ページ程度記事を追加したいとのことで、全国大会での教育普及委員会企画の報告、色彩データライブラリのリスト、色彩科学ハンドブックの案内、財政再建について、それぞれ担当理事が執筆することになった。

・第52回全国大会実行委員会

東監事から、学会HPへ情報の追加更新、大会専用サイト（ID, PWを発行）の準備、大会用zoomの別途契約について、報告があった。総会と式典については、参加者数が本部で契約しているzoomの人数制限を越える可能性があるため、総会と式典用に別途zoomを1ヶ月間本部で契約することになった。

3-3 支部報告

・関東支部

とくになし。

・東海支部

カラーコーディネータ検定対策講座を8月21日から4回実施し、参加費は一般的な講座参加費の半額（15,000円、学会員は半額）に設定し、石原支部長が講師を務める。

第53回全国大会の日程は、第1候補を2022年6月25日、26日、第2候補を7月2日、3日とする。支部役員を中心に、実行委員会を組織する予定。

・関西支部

とくになし。

3-4 その他

正会員から永年会員への変更申請が1件あった。会費請求の際に、全会員に対して永年会員への種別変更条件を周知することになった。

石田支部長から、現在の色彩学会におけるACAの位置づけについて質問があり、対AICと同様に国際交流委員会が窓口として対応することを確認した。

以上、議題のすべてを終了したので、閉会を宣した。

以上